



うねびみなみ

檀原市立畝傍南小学校 ☎ (27)1507 unebiminami@kashiharacity.ed.jp

日本の 仮名美しき 歌留多かな 後藤比奈夫

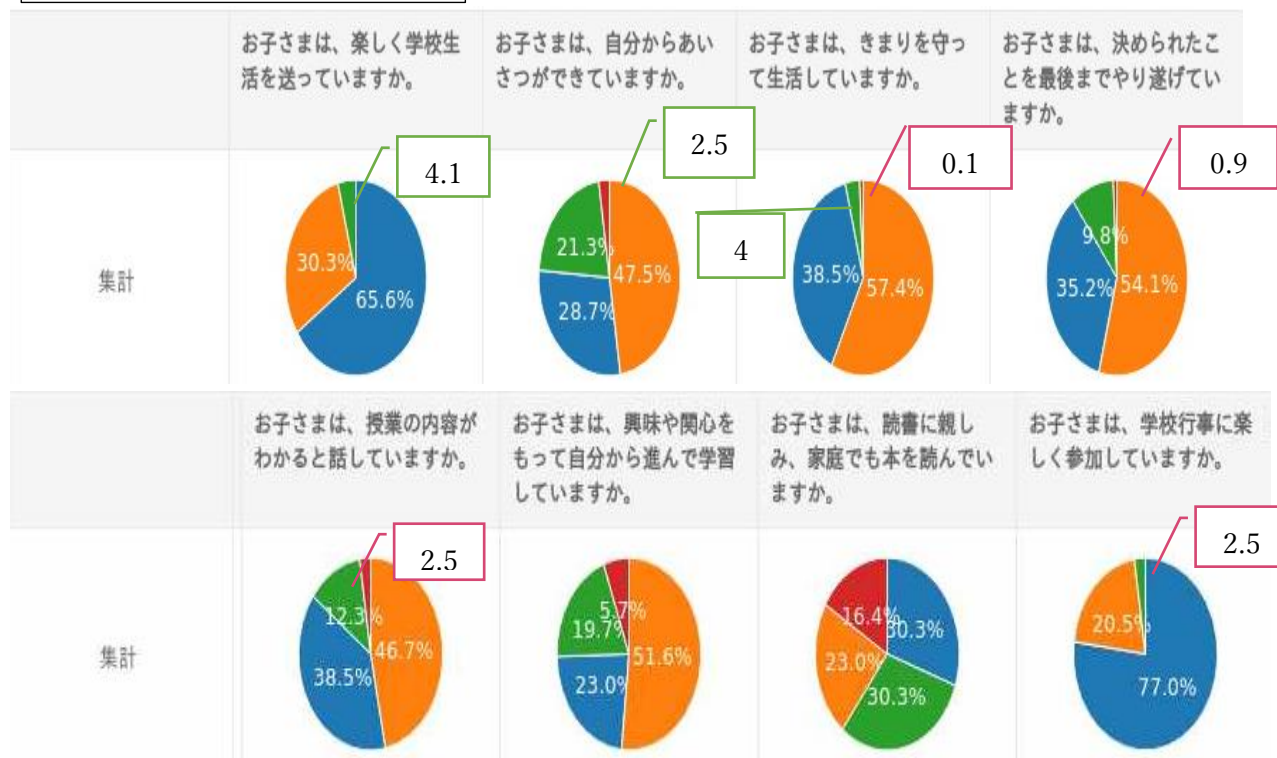


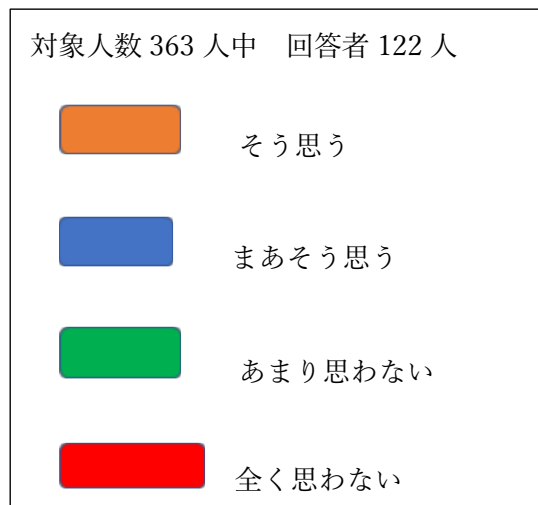
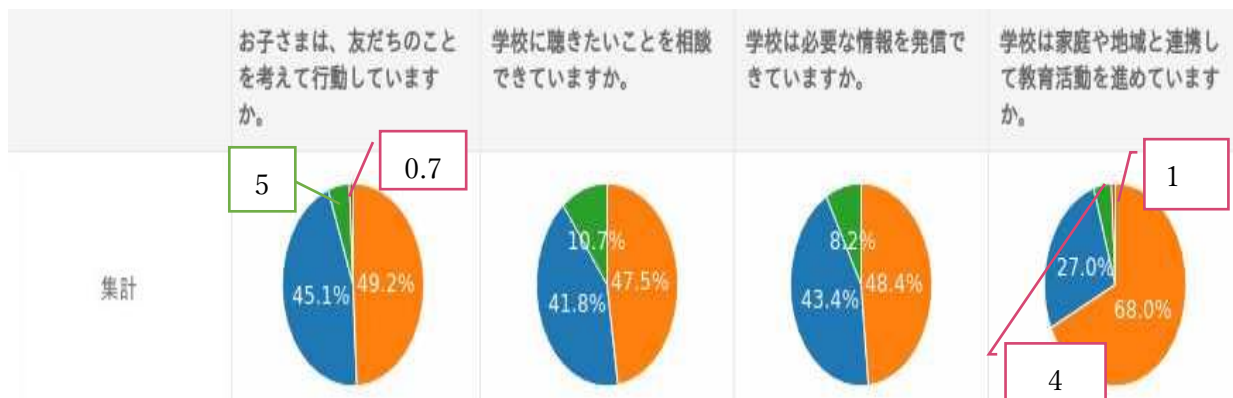
本年もよろしくお願いいたします。三学期の始業式を全校児童が無事に迎えられたことに安堵と感謝を申し上げます。「冬休みのお家での生活から切り替えられるかな。」と心配しましたが、「成人の日」の祝日も過ぎ、ようやく通常の生活リズムが整ってきたように感じます。始業式では、新年を迎えた今、子どもたちに「目標を立てましょう。」と話をしました。目標は「思う」だけではなく「書き出す」ことが大事なようです。目標達成のために何をするのか、毎日どんなことを続けられれば目標に近づけるのかと目標への手立てが具体的に浮かんできて、本人は「毎日の過ごし方がとても重要だ」と認識できるようになります。無限の可能性をもつ子どもたちには、是非、大きな目標に向かって進んでほしいと願っています。

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました

昨年の12月16日～25日の期間に保護者の皆様にコドモンでアンケートをお願いしました。

保護者振り返りアンケート





保護者の皆様のアンケート結果から

学校が課題としてとしている「あいさつ」や「きまり」について、同じ方向を向いていただいていること。また、毎日いろいろな出来事があり、すべてが納得してうまく解決できることばかりではありませんが、「楽しく学校生活を送ることができる」ようにご家庭で支えてくださっている様子が見えてきます。「友だちのことを考えて行動していますか。」については、わが子の行動を冷静によく見ていらっしゃる姿が想像できます。「家庭でも本を読んでいますか。」については、学校では朝読や読み聞かせ、また、図書の時間を設定していますが、家庭では、なかなか時間や環境が確保しにくいのではないかと考えられます。引き続き「本を読む」習慣を大切にしていきたいと考えます。「学校へ聞きたいこと」を「あまり相談できていない」が10.7%、学校の情報発信の課題については8.2%「家庭や地域との連携について」は5%の「あまり・まったく思わない」の回答に今後の運営協議会の開始やPTA活動・学校行事も含めご家庭とのつながりについて考えていく必要を感じています。コロナ禍で希薄になった関係も形が変わるかもしれませんが、回復させていきたいと思います。

また、「授業の内容がわかる」においては学級での授業の進め方を振り返り、アンケート結果を真摯に受け止めることとプロフェッショナルとして「わかる授業」を展開していくよう研鑽と目配り・心配りが必要です。「進んで学習する」ことにもつながっていくように、まずは「勉強したくなる授業」を学校が追求し、ご家庭にご協力もお願いしていきたいと考えます。

「学校での避難訓練や安全指導」については、南海トラフ地震の30年以内発生率が80%程度に引き上げられたことから「いのちを守る」ための行動について考え、学び、準備を怠らず、毎年一学期には「引き渡し訓練」を実施し、ご家庭との連携を取っていきたいと考えています。ご参加をよろしくお願いします。

お忙しいところ、アンケートにご協力をいただきまして本当に有難うございました。丁寧にご回答いただくことは保護者の皆様を身近に感じる事ができて大変有難く、この気持ちを本校の活力につなげていきたいと思いました。今後ともよろしくお願いいたします。